

ZEPHYROS

ゼフュロス No.71

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

2017年5月20日発行

ISSN1342-8071



アルチンボルド展

企画展「アルチンボルド展」



《冬》
1563年 油彩／板 ウィーン美術史美術館
©Kunsthistorisches Museum, Wien



《水》
1566年 油彩／板 ウィーン美術史美術館
©Kunsthistorisches Museum, Wien

ジュゼッペ・アルチンボルド（1526–1593年）の名を聞いたことがなくても、その作品を目にしたことのある方は多いでしょう。花や野菜、魚や動物、各種道具などさまざまなモノを組み合わせ、しかし全体としては一つの肖像ができあがる彼の絵は、同時代のほかの画家たちの作品とはあまりに異なり、現代の私たちにはむしろ親近感を感じさせます。事実、アルチンボルドは20世紀前半にエルンスト、ダリらシュルレアリストたちによって再発見され、忘却の闇から救い上げられたのです。その後現代にいたるまで多くのアーティストたちに刺激を与え続けています。

アルチンボルドはミラノで画家の息子として生まれました。初期はミラノや近郊の町でステンドグラス原画や壁画、タペストリー原画を制

作したことが知られています。1562年にウィーンの神聖ローマ帝国宮廷に招聘され、主に皇帝マクシミリアン2世に仕えます。マクシミリアンの死後は、後継者ルドルフ2世のプラハの宮廷で皇帝の側近として活動し、後に宮中伯という高位の貴族に叙されました。画業のほかに、祝祭のプロデュースや各種発明、古代美術品の買い付けなど、多才な活動をしました。1587年にミラノに戻った後の晩年も、皇帝のために作品を描き送っています。

アルチンボルドの生きた16世紀は、新大陸の発見や喜望峰回りの航路の発見を経て、世界各地の驚くべきモノや情報が次々ともたらされた時代でした。宮廷の中にはしばしば、これら自然の驚異とともに、超絶技巧による人工の驚異を収集した「驚異の部屋」なる空間が出現し



《庭師／野菜》

1590年頃 油彩／板 クレモナ市立美術館

Sistema Museale della Città di Cremona - Museo Civico "Ala Ponzzone"/
Museo Civico "Ala Ponzzone" - Cremona, Italy



ました。アルチンボルドの絵もまた、その技巧と創意とによって驚きを与えたことでしょう。

とはいえ、アルチンボルドの一見奇天烈な作品は、人を驚かせ喜ばせるだけの目的で描かれたものではありませんでした。教養にあふれる宮廷人たちに向けられた作品には象徴がちりばめられ、奇想と知、驚異と論理が分かちがたく交錯しています。たとえばここに図版を掲げた《春》《冬》を含む連作『四季』や、《水》を含む『四大元素』は、季節の産物や世界中に由来する動物などを寄せ集めることで、時（四季）と世界（四大元素）を統べるハプスブルク家の皇帝を称揚しているのです。その知的な造形は、祝祭デザインなどにも見ることができま

す。本展は日本初のアルチンボルドの本格的な

展覧会です。世界各地の主要美術館が所蔵するアルチンボルドの油彩十数点や素描を中心に約100点の出品作品によって、この画家のイメージ世界の生成の秘密に迫ります。アルチンボルドの知略の世界をご堪能ください。

（国立西洋美術館主任研究員 渡辺晋輔）

表紙

《春》 1563年 油彩／板

マドリッド 王立サン・フェルナンド美術アカデミー美術館
©Museo de la Real Academia de Bellas Artes de San Fernando, Madrid

アルチンボルド展

一般 1,600 円 (1,400 円)

大学生 1,200 円 (1,000 円)

高校生 800 円 (600 円)

* 中学生以下、心身に障害のある方および付添者 1 名は無料（入館の際に学生証・障害者手帳をご提示ください。）

* () 内は 20 名以上の団体料金

* 本展の観覧券で常設展も併せてご覧いただけます。

掲載作品はすべてジュゼッペ・アルチンボルド

会期：2017年6月9日（金）～9月24日（日） 版画素描展示室

Fun with Collection 2017

ル・コルビュジエの芸術空間—国立西洋美術館の図面からたどる思考の軌跡

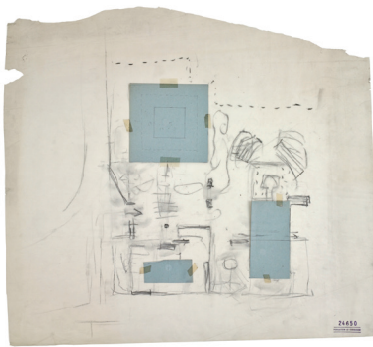


図1：ル・コルビュジエ《全体の配置図》
ル・コルビュジエ財団所蔵（FLC24650）

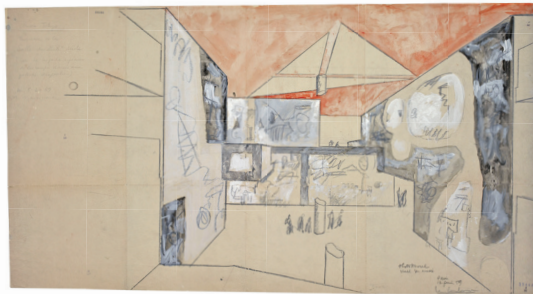


図2：ル・コルビュジエ《19世紀大ホールの透視図》 1959年2月12日
ル・コルビュジエ財団所蔵（FLC33443）

2016年に続き、今年の夏も本館の建物に焦点をあてた小企画展を実施します。当館でこれまでに開催された本館建築の展覧会では、ル・コルビュジエが日本へ提出した最終図面を紹介してきましたが、今回は完成に至るまでの習作図面をとりあげて、彼の本館構想のプロセスを紹介します。

ル・コルビュジエは建築を設計する際、研究を重ねたうえでプロトタイプ（基本型）を作成し、実際に建設される敷地や環境に応じてプロトタイプに変更を加えて完成させるという手法を用いました。所蔵品の増加とともに展示室を増築していくことを基本理念とするプロトタイプ「無限成長美術館」をもとに、彼は松方コレクションを収蔵・展示するための美術館を上野公園に設計しました。

本展は、1) 芸術の総合：広場（エスプラナード）、2) 螺旋型に鑑賞する、3) 卍型に施設を附属する、4) 建物のファサードをなくす、5) 太陽の光を採り入れる、6) 19世紀大ホールの

6つのセクションで構成されます。現存する302点におよぶ本館の習作図面、スケッチ、資料などの中から、厳選した34点の図面やスケッチの複製を用いて、ル・コルビュジエがプロトタイプをどのように日本側の希望と上野という敷地に適応させていったかを辿ります。

また、本展に関連してル・コルビュジエや無限成長美術館について考える講演会、図面を読み解くワークショップ、ギャラリートークなどを実施します。詳細は当館ホームページをご覧ください。

（国立西洋美術館主任研究員 寺島洋子）

常設展（本展は常設展料金でご覧いただけます）

6月9日（金）より常設展観覧料金が変わります。

一般 500円（400円）

大学生 250円（200円）

*小・中学生・高校生および18歳未満、65歳以上、心身に障害のある方および付添者1名は無料（入館の際に学生証または年齢の確認できるもの、障害者手帳をご提示ください。）

*（ ）内は20名以上の団体料金

報告

2016年度収蔵作品について

バレエの踊り子は、エドガー・ドガの作品のもっとも重要な主題です。ドガは若い頃からバレエの熱烈な愛好者で、知人の口利きを得て、パリのオペラ座の練習場や楽屋にも出入りしていました。その経験から、踊り子の一瞬の動きを抜群のデッサン力でとらえた作品とともに、舞台裏の人間模様を描いた作品も生まれました。当館が昨年度新たに収蔵した《舞台袖の3人の踊り子》は後者に属するもので、舞台袖の書割の陰で出番を待つ3人の踊り子と、彼女たちに囲まれたひとりの紳士の黒いシルエットが描かれています。

当時、オペラ座の定期会員は舞台裏に立ち入ることが認められていて、富裕層の男性はしばしば会員の特権を利用して踊り子に近づき、個人的な関係を結んでいました。この絵を見る私たちは、観衆の目に触れない場所での踊り子たちと紳士のひそかなやりとりを間近に目撃して、そこで交わされている会話や、それぞれの人物の心理に想像をめぐらせることになります。

こうした同時代の都会生活の光景を描くことは、ドガや印象派の画家たちが取り組んだ新しい試みでしたが、この



エドガー・ドガ
《舞台袖の3人の踊り子》
1880-85年頃 油彩／カンヴァス
54.6×64.8cm
国立西洋美術館

作品の斬新さは主題ばかりでなく表現形式にも認められます。至近距離から対象をとらえる視点や、画面の中央から右側に人物を密集させた非対称の構図には、ドガの作品の特徴がよく表れています。また、塗り残したカンヴァスの地を明るい部分の表現に利用するなど、あえて絵肌を不均一にしている点にも、彼の技法の革新性を見ることができます。本作品は6月から常設展で公開される予定ですので、どうぞご期待ください。

(国立西洋美術館副館長 村上博哉)

こちらの作品は6月9日（金）より常設展でご覧いただける予定です。

EVENT イベント

展覧会に関連して次のプログラムを実施いたします。ぜひご参加ください。

アルチンボルド展

● 講演会

日 時: **6月20日(火) 14:00~15:30**

※同時通訳付き

シルヴィア・フェリーノ＝バグデン(本展監修者、
美術史家、元ウィーン美術史美術館絵画部長)
「アルチンボルドー自然模倣と空想のはざま」

日 時: **7月29日(土) 14:00~15:30**

桑木野幸司(大阪大学准教授)

「驚異の時代の驚異の芸術: マニエリ
スム芸術と自然描写の世界」

日 時: **7月1日(土) 14:00~15:30**

水野千依(青山学院大学教授)

「アルチンボルドと北イタリアの美術」

日 時: **8月26日(土) 14:00~15:30**

田辺幹之助(東京藝術大学教授)

「ハプスブルク家とアルチンボルド」

会 場: 国立西洋美術館講堂(地下2階)

定 員: 各回先着 130 名(聴講無料。ただし、聴講券と本展の観覧券(半券可)が必要です。)

参加方法: 当日 12:00 より、館内インフォメーションにて、本展の観覧券をお持ちの方お一人につき一枚
聴講券を配付します。会場へは開演の 30 分前からご入場いただけます(整理番号順)。

● スライドトーク

展覧会のみどころや主な作品について、スライドを使って説明します。

日 時: **7月7日(金)、7月21日(金)、8月4日(金)、8月18日(金)、9月8日(金) 各回18:00~(約30分)**

会 場: 国立西洋美術館講堂(地下2階)

解 説 者: 原田亜希子(慶應義塾大学講師)

定 員: 各回先着 130 名(聴講無料。ただし、本展の観覧券(半券可)が必要です。)

※直接講堂にお越しください(開場時間は各日とも開演の 30 分前)。

Fun with Collection 2017

ル・コルビュジェの芸術空間—国立西洋美術館の図面からたどる思考の軌跡

● 講演・対談 モデレーター: 千代章一郎(広島大学准教授)

日 時: **6月17日(土) 14:00~15:30**

「ル・コルビュジェの今日的意味」

伊東豊雄(建築家)

日 時: **7月15日(土) 14:00~15:30**

「成長する施設: 近代の矛盾の写し鏡」

塚本由晴(建築家)

定 員: 各回先着 130 名(聴講無料。ただし、聴講券と観覧券(半券可)が必要です。)

参加方法: 当日 12:00 より、館内インフォメーションにて、観覧券をお持ちの方お一人につき一枚聴講券
を配付します。会場へは開演の 30 分前からご入場いただけます(整理番号順)。

● ギャラリートーク

展示の見どころについて、会場で簡単な解説を行います。

日 時: **6月24日(土)、7月8日(土)、8月26日(土)、9月9日(土) 各回18:00~(約40分)**

集合場所: 新館 2 階休憩室(18:00)

解 説 者: 寺島洋子(国立西洋美術館主任研究員)

*参加無料。ただし、観覧券が必要です。直接集合場所にお越しください。

※講演会、スライドトークのタイトル・内容等は変更となる場合があります。

最新の情報は国立西洋美術館ホームページまたはハローダイヤル(03-5777-8600)でご確認ください。

Museum shop ミュージアム ショップ

新商品

●『フィナンシェ』1,080円(税込み)

焼き菓子 個包装5個入り

国立西洋美術館の本館をイメージしたオリジナルの箱は、コンパクトながら建物細部の特徴を再現したこだわりのパッケージとなっています。



●『雷おこし』

650円(税込み)

板おこし 個包装16枚入り

美術館本館の外壁と、おなじみの雷おこしの形状が似ている?事に着目しました。

世界文化遺産となった本館の絵はがきが1枚、もれなく付いています。

Café カフェすいれん



「アルチンボルド展」特別メニュー

期間 6月20日(火)～9月24日(日)

●イベリコ豚のソテー アルチンボルド風

(1日20食限定)

スープ、サラダ、パンまたはライス付き 2,000円(税込み)

ハーブとレモンでマリネしたスペイン産のイベリコ豚を、アルチンボルドの出身地であるイタリア料理の技法でグリルにしました。アルチンボルドの作風である、果物、野菜などを寄せ集めたイメージで創りました。

チケット売場、館内施設(常設ミュージアムショップ、カフェすいれん)で Suica、各種クレジットカードがご利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。)詳細については、当館ホームページをご覧ください。

2017年5月～10月

休館日 土日・祝日

MAY
5

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水

シャヤリオー展—19世紀フランス・ロマン主義の異才 2月28日(火)～5月28日(日) (企画展示室)

日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念 スケーエン:デンマークの芸術家村 2月10日(金)~5月28日(日) (新館展示室内)

JUL
6

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金

アルチンボルド展 6月20日(火)～9月24日(日) (企画展示室)

5月29日(月)～6月1日(木) **Fun with Collection 2017 ル・コルビュジエの芸術空間—国立西洋美術館の図面からたどる思考の軌跡** 6月9日(金)～9月24日(日) (観覧券別途販売)

密設第一部(新館)開室 6月2日(金)~6月8日(木)

JUL
7

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

アルチンボルド展 6月20日(火)～9月24日(日) (企画展示室)

Fun with Collection 2017 ル・コルビュジエの芸術空間—国立西洋美術館の図面からたどる思考の軌跡 6月9日(金)~9月24日(日) (版画・素描展示室)

AUC
8

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木

アルチンボルド展 6月20日(火)~9月24日(日) (企画展示室)

Fun with Collection 2017 ル・コルビュジエの芸術空間—国立西洋美術館の図面からたどる思考の軌跡 6月9日(金)~9月24日(日) (版画美術館)

SE
9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

アルチンギルド展 6月30日(火)～9月24日(日) (企画展示室)

常設展一部(新館)開室

oc'
10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

北文トリジナル / HOKUSAが王様になります 10月31日(土) 2012年10月23日(月) (全12話)

北風とノリスカ HOKUSAIが西洋に与えた国事 10月21日(土) 2016年1月20日(日) (五国展示室)

●全館休館・一部閉室・臨時開館のお知らせ

*8月14日(月)、9月18日(月)は開館いたします。

*5月29日(月)～6月1日(木)は展示替えのため新館2階を閉室いたします。

*6月2日(金)～6月8日(木)、9月27日(水)～10月3日(火)(予定)は展示替えのため新館を閉室いたします。

*9月26日(火)(予定)、10月20日(金)は全館休館します。

●常設展示

ロダンやブールデルの彫刻と中世末期から18世紀末頃までのオールド・マスターの絵画、モネ、ルノワールなどのフランス近代絵画と20世紀初頭までの絵画を展示しています。

(展示作品については、館内インフォメーションでおたずねいただくか、当館ホームページをご覧ください。)

※展覧会名、会期、展示内容等は変更されることがあります。作品の保存・貸し出し等の状況により、掲載された作品をご覧いただけない場合がございます。

国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間…9:30～17:30
 - 金曜・土曜 9:30～21:00
 - ただし、7月～9月の金曜・土曜日は、9:30～22:00
- 常設展開室時間…9:30～17:30
 - 金曜・土曜 9:30～20:00
 - ただし、7月～9月の金曜・土曜日は、9:30～21:00
- 企画展開室時間…9:30～17:30
 - シャネルオー展の金曜日は、9:30～20:00
 - アルチンボルド展の金曜・土曜日は、9:30～20:00
- *入室は閉室の30分前まで
- 休館日…月曜日（ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日）
- *その他、臨時に休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日、文化の日（11月3日）
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600
<http://www.nmwa.go.jp/>

※誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフュロス)はギリシャ神話の神々のひとりで、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色さまざまな花々を運ぶ春の風をさします。

ZEPHYROS

ZEPHYROS 第71号

編集・発行 国立西洋美術館/2017年5月20日(年4回発行)
協力 公益財団法人 西洋美術振興財団
印刷 (株)アイネット



国立西洋美術館
The National Museum of Western Art